

情報公開用文書（附属病院で実施する医学系研究）

（単施設研究用）

西暦 2020 年 4 月 14 日作成 第 1.0 版

研究課題名	人工知能（AI）を用いた人工股関節全置換術後におけるインプラント周囲骨密度低下に関連する因子の研究
研究の対象	2006 年 1 月 1 日から 2019 年 3 月 31 日までの間に横浜市立大学附属病院で人工股関節全置換術（THA）を施行し、1 年間経過観察可能であった患者さん
研究目的 ・方法	人工股関節全置換術（THA）を行った患者さんの背景情報、術前に実施された画像検査、血液生化学検査、臨床学的検査、手術時のデータ、術後の画像検査を収集し、AI を用いて網羅的に解析を行い、AI によるデータ解析、機械学習は理化学研究所で行います。
研究期間	2020 年 7 月 10 日 ～ 2023 年 3 月 31 日
研究に用いる 試料・情報の 種類	診療録より以下情報を収集します。 1) 患者基本情報：年齢、性別、診断名、身長、体重、既往歴、血液検査 2) 術前 X 線学的検査 3) 術前骨密度検査 4) 治療内容（人工股関節全置換術） 5) 術後臨床学的評価（JOA Score、Harris Hip Score） 6) 術後骨密度検査 7) 術後 X 線学的検査 8) 血液検査
外部への 試料・情報の 提供	横浜市立大学附属病院は、情報と併せてパスワードのかかった USB を理化学研究所 科学技術ハブ推進本部関に提供し、研究終了について報告した日から 5 年を経過した日研究の結果の最終の公表について報告した日から 3 年を経過した日のいずれか長い日まで鍵のかかる場所に厳重に保管します。横浜市立大学附属病院で作成した対応表は、当院外への提供は一切行わず、研究責任者の管理の下、施錠可能な保管庫にて厳重に保管します。

情報公開用文書（附属病院で実施する医学系研究）

（単施設研究用）

外部からの 試料・情報の 取得と保管	該当しません。
研究組織	・横浜市立大学附属病院 整形外科 研究責任者：稲葉裕 ・理化学研究所 科技ハブ産連本部 医科学イノベーションハブ推進プログラム 健康データ数理推論チーム チームリーダー 川上 英良
<p>本研究に関するご質問・ご相談等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。</p> <p>ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますので下記連絡先まで電話またはFAXでお申出下さい。</p> <p>また、試料・情報が当該研究に用いられることについて患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象といたしませんので、下記の連絡先までお申出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはございません。</p>	
<p>問合せ先および研究への利用を拒否する場合の連絡先：</p> <p>〒236-0004 横浜市金沢区福浦 3-9 横浜市立大学附属病院 整形外科 （研究責任者）稲葉 裕 電話番号：045-787-2800（代表） FAX：045-781-7922</p>	